

あの時発刊しなかった理由
それは言えない。理由がないから。

ねぎ畑産
ねぎの画像

WEB掲載用画像を欲しがったらお店に出す前の状態の物を家まで持ってきてくれた社長。「え？これ貰っていいんですか!」「いや、写真撮ったら持つて帰る」・・・だよ。 赤面

お蔵入り グランドゴルフ大会号 ネットです流出

未知の面白さ

流出といっても「たしろやぼ」で今公開されたということなので心配なく。今年二月に行われていたグランドゴルフ大会。なぜ青壮年部が写っているのかというと、我々青壮年部に今大会のオフアールが来たから受けてみたのだ。まさか青壮年魔界倶楽部として出場するとは主催側も考えていなかっただろうし、みんな魔界倶楽部が何なのかも知らないだろう。だがここで説明すると紙面が魔界倶楽部とは何たるかで終わってしまうのでやめておこう。大会当日に想定外の事が起こった。1チーム4人編成であったため遅れてやって来た5人目のシユンが知らない人達のチームに吸収されてしまった! どうでもよかった。全16ホールを2チームでまわり、我々はお年を召された方々と競いながらプレーしていると相手チームのある方が「百円が落ちよった!」と言った。この百円はプレー中に相手のボールとクラッシュしないように自分の玉の位置に置く目印だ。なごみ系のギャグにその場がなごんだ。その次のホールで再びなごみ系ギャグ「百円が落ちよった!」が発せられ、またか!の二回目はなかなかの笑いに包まれた。その時私の眼鏡の淵がキラッと光った。この手の流れは三度目が最もウケる事を私は熟知していた。次のホール、勝負の瞬間は訪れた。誰かの目印である百円玉が置かれ、再びメガネの淵がキラッと光る。誰かがその傍らでクラブショットしようとしたその瞬間「百円が落ちてますがね!」どっかーん! 思った通りの爆笑を頂いた。そこから相手側とのギャグの掛け合いが始まる。ボールの色が汚いだのたまたま地区館の玄関口に止まっていたパトカーに「この人を連行して!」だの、正直びっくりしたのは相手

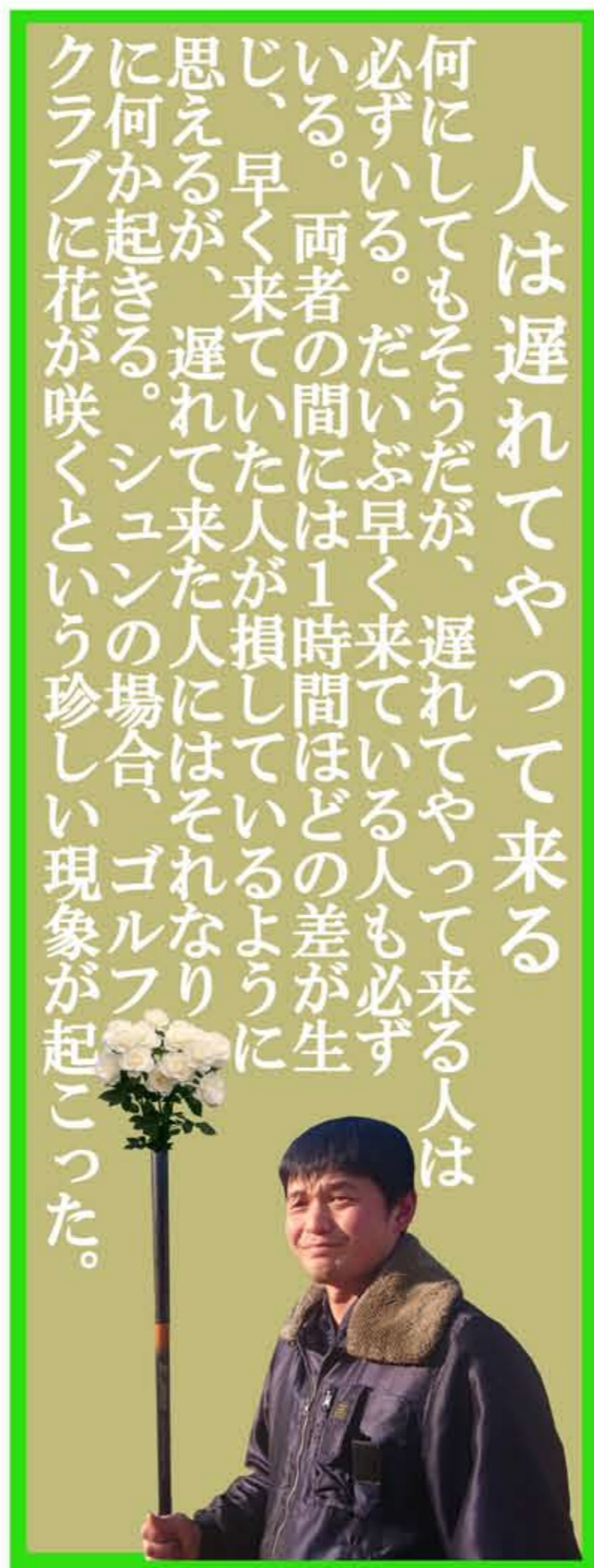


公民館に 大量の傘



傘だから挿せばどんどん入る。人は入れ物を換えようとはせず、「まだいける」としか思わない。画像の傘は「まだいける傘」だ。まだ使える。突然の雨にお役に立てれば。

人は遅れてやって来る
人は遅れてやってくる人は何にしてもそうだが、遅れてやって来る人は必ずいる。だいたい早く来ている人も必ずいる。両者の間には1時間ほどの差が生じ、早く来ていた人が損しているように思えるが、遅れて来た人にはそれなりに何か起きる。シユンの場合、ゴルフクラブに花が咲くという珍しい現象が起こった。



何も知らなくて...夏
東製茶の売店内がおしゃれすぎて、結構な時間見てられた夏。